

年忘れ

かさいせいじ
葛西聖司氏を迎えて

芝居ばなし

—小唄 端唄—

- ◆ 日時 平成30年12月14日(金) 午後1時~
- ◆ 会場 春日会館2階ホール (台東区上野桜木1-5-22)

小唄の中には、伝統芸能の様々な分野の要素が取り入れられております。歌舞伎、文楽を題材にしているものは数多く、また曲調の中にも地歌をはじめ、常磐津、清元などの節や手も数多く取り入れられているなど、伝統芸能全体を知ることは、小唄を学ぶのに大変に大事なことです。

春日会「伝統文化講座」は、第1回からお願いしております葛西聖司氏をお迎えして、今回も「—小唄 端唄—年忘れ芝居ばなし」と題して、また楽しいお話を伺う事が叶いました。

是非お誘いあわせの上 ご来場下さい。



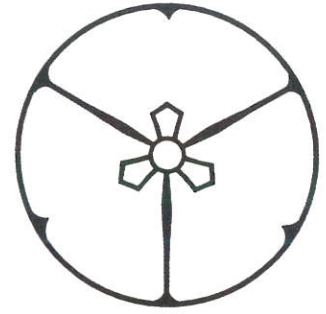
葛西 聖司 (古典芸能解説者)

東京都生まれ、中央大学法学部卒業。NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。執筆活動も続けている。【著書】「僕らの歌舞伎」(淡交社) 「文楽のツボ」(NHK出版)「名セリフの力」(展望社)「能狂言なんでも質問箱」(檜書店)ほか多数。

早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンター講師

参加費：無料 (どなたでもご来場頂けます)

受講にはお申込みが必要です。お申込みは下記事務局まで電話・FAX又はホームページからお願い致します。(定員 先着80名)



一般財団法人 春日会とは

一般財団法人春日会は、小唄春日流家元春日をよが私財を投じ昭和36年に設立されました。これまでに東京文化会館大ホール、歌舞伎座、国立劇場、三越劇場にての演奏会のほか、様々な会場でのライブ公演などの公益目的事業を実施、小唄の普及、振興を図っております。

【行き方】

春日会館 東京都台東区上野桜木1-5-22

JR上野駅「公園口」改札を出て信号を渡り、東京文化会館と国立西洋美術館の間を真っ直ぐ進みます。噴水の横を通り、斜めの道を芸大方向へ進みます。旧奏楽堂の前を通り信号を渡りましたら、芸大の正門前を通り抜けて最初の信号を右へ曲がります。そのまま進み、最初の路地を左へ曲がります。角から2軒目が「春日会館」です（入り口に「財団法人 小唄春日會」の表記があります。）。

地下鉄千代田線「根津」駅からは、言問通りを鶯谷方面へ真っ直ぐ進みます。「上野桜木」表記信号の一つ先の交差点を右に曲がりますと春日会館です。

徒歩で、上野駅からは約10分～15分程、根津駅からは15分程かかります。

